

# 2021年 4月入学生 [現中学3年生 および 海外の中学課程修了者] 募集中

入学試験日程  
エントリー受付中

2020

11/28 土

2021

2/13 土

募集要項はこちら

- 入学までの流れ
- 入学願書(PDF)
- 資料請求 ほか



## オンライン学校説明会 予約制

日本各地・世界中を結んでくわしくご説明します

個別入学相談・スクール見学 随時開催

## OKINAWA INTERNATIONAL SCHOOL Secondary Education 沖縄国際学院 高等専修学校



[学校法人 PST アカデミー] 名称の由来

PSTは Persons Seeking Truth(真理の探究者)を意味します。  
これから先の社会は 答えの見えにくい時代が続いていきます。  
真理を探究することで 自らの答えを見出す力を理想とします。

お問い合わせは 沖縄国際学院 高等専修学校

〒901-0611 沖縄県南城市玉城富里143番地  
☎ office@pst-ois.jp

CONTACT OKINAWA INTERNATIONAL SCHOOL

143 Fusato, Tamagusuku, Nanjo-city 901-0611 JAPAN  
☎ office@pst-ois.jp



公式ウェブサイト  
●カリキュラム  
●スクールライフ  
●最新情報 ほか

Translation WEB-Page English



学校法人 PST アカデミー **098(948)7740**

# OKINAWA INTERNATIONAL SCHOOL Secondary Education 2020-2021



## 沖縄国際学院 高等専修学校



学校法人 PST アカデミー



国際バカロレア  
認定校

# 人・心・自然 そして健康と長寿の島 〈ブルーゾーン・沖縄〉をグローバル教育の舞台に

Global Education in OKINAWA: the Blue Zone of the world  
The island known for good health, long life, beautiful nature, and mindfulness



沖縄は 上海・ソウル・台北・香港・マニラなど成長著しいアジアの主要都市から1,500km圏内に位置し、飛行機で4時間以内で結ばれます。観光・国際物流・科学技術・ITなど国家戦略特区として大きな優位性と潜在力を有しています。



## 世界中で活躍する「国際教養人」を育てるために なくてはならない環境——それが「沖縄」です

|                    |  |
|--------------------|--|
| 沖縄には人の心の豊かさがあります   | Open-minded Okinawans                        |
| 平和を尊ぶ概念があります       | Honoring universal peace                     |
| 自然とのゆたかな共生があります    | Coexistence with nature                      |
| 歴史・文化の継承と誇りがあります   | Pride for Okinawan history and heritage      |
| 異文化・多様性への敬意があります   | Respect for different cultures and diversity |
| グローバルな人材教育の歴史があります | History of global talent education           |

## Be the Seeker of Truth!

### 『真理の探究者』となれ

#### Philosophy | 教育哲学

生徒が持つ「自己実現能力」をどこまでも伸ばすこと

技術革新、情報化、そしてより国際化  
OISの教育哲学は、「個々の人間には精神に基づいています。人はみな、その能力を伸ばし高めることで、将即応しながら、たくましく、言わば

が進む21世紀において、OISは常に挑戦し続けます。  
無限の可能性と独特の考え方・文化・習慣がある」という生まれながらにして「自己実現の能力」を持っており、来的に、世界レベルでの変化や、それに対するニーズにしなやかに行動し、活躍していける人材を輩出します。

#### Mission | 私たちの使命

「知識・知性を人格形成につなげる」  
教育環境を提供すること

OISは、子どもたちが知的・社会的・必要な「知識」を与え続け、「人格形成  
私たちは子どもたちに“自ら学んで新時代を生きる国際人として、社会にすべての望ましい能力が身につく学び

情緒的・身体的すべての面で成長するために  
全体につながる教育」を発信します。  
いける環境”を創出します。  
認められ活躍していくための  
の場を提供します。

#### Vision | 私たちの構想

世界の国・地域における文化的な多様性を  
「尊重できる人」を育てること

私たちOISは、子どもたちが自国の  
自身で培ったスキル、能力、精神力を  
地域における文化的な多様性を尊重  
強く深く願いながら、教育活動に携

誇りと文化を持ち、  
発揮することで、さまざまな国・  
できる人材に育ってくれることを  
わっていきます。



#### What is Blue Zone? 「ブルーゾーン」とは？

健康で長寿な人々が数多く居住する地域の総称です。  
この概念はベルギーの人口学者/ミシェル・プーランと  
イタリアの医師/ジャンニ・バスが、長寿が多い  
イタリア・サルデーニャ島のバルバギア地方の地図上に  
「青色マーカー」で印をつけたことに由来します。

2004年からアメリカの研究作家/ダン・ペットナーが  
ナショナルジオグラフィックと共に調査を行ない、  
ナショナルジオグラフィックの2005年11月号以降、  
沖縄を含む新たな4つの「ブルーゾーン」を加えて、  
その成果が発表されたことでさらに広まりました。

- イタリア・サルデーニャ
- 日本・沖縄
- アメリカ・カリフォルニア州・ロマリンド
- コスタリカ・ニコヤ半島
- ギリシャ・イカリア島



# 「真理」を見つけるために 私たちは学ぶ

## We learn to find the “TRUTH”

Grade 10 (MYP5)  
KIRARA TAKEKURA

### Inquirer Voice

私はもともとシンガポールのIB校で学んでいたのですが、沖縄に引っ越してきたときにIB教育を続けたいと思い、唯一IB校であったOISに入学しました。OISには、ほかの学校と違うところがたくさんあります。少人数制度のため、他の学校のクラスの2分の1以下の人数しかいませんが、その制度のおかげで私たちはディスカッションを行うときに、自分の意見をはっきり述べるすることができます。また、先生がたは私たちに批判的思考を持つように教えてくれるため、教科書やインターネットで見たものすべてを信じるのではなく、客観的に物事を見ることができるようになりました。

IBコース Kirara Takekura



What I like the most about my school is that I get to discuss topics more deeply and freely because we have fewer students. I also like that I get more self-development time. All the teachers and staff are very welcoming, engaged, and always trying to help us improve. I have developed my critical thinking skills so much ever since I came to OIS, and now I have a different way of viewing the world.

IBコース Kelly Shin



We have a nice environment to study. Our teachers explain all my questions in detail because we only have a small number of students in class. I will take this advantage to improve my English and academic learning.

僕たちの質問に、くわしく丁寧に答えてくれる先生と一緒に、英語と学術学習をがんばります。

ILAコース  
Haku Makishi



私が今まで受けていた授業は、先生が黒板に書いた物を板書したり教科書を読む、生徒が受け身で受ける授業スタイルでした。ですがOISの授業はディスカッションやディベートなど、いつも生徒が主体的に授業を進める授業スタイルです。そのため、より知識や探究力が深まり、学習意欲も上がります。

ILAコース  
Miyuki Sunakawa



### Principal Message

## 社会に変化をもたらす力を持つ、 真の「国際教養人」を育てます。

常に変化し続ける国際社会から求められる人材。それは、既成概念にとらわれず、社会に変化をもたらす、持続可能な豊かな新グローバル社会の構築に貢献できる人です。そんな大切な人材を育てるためには、国・人種・文化・歴史・言語などの壁を超えた真理の探究、国際理解、そして国際協働をコア(核)とする教育が必要です。

OISは2003年の開校以来、世界標準の教育カリキュラムを導入し、国際社会で活躍する人材の育成と、多様性のある交流による世界平和と、自然への畏敬の念を持つ社会づくりに貢献してきました。

沖縄国際学院 高等専修学校は、国際色ゆたかな生徒が集い学び合い、自らを国際教養人として成長させることで世界各国の大学へ進学し、やがて将来、国連などの国際機関や多国籍企業など、あらゆる分野で能力を発揮していく「真のグローバルエリート」を育てます。

世界へ躍進する日を夢に描く若人にとって、OISでの3年間の学びは、その理想を現実にするためのかけがえのない時間となります。

理事長/校長 知念 正人  
Director/Principal Masato Chinen



### Special Message



早稲田大学 名誉教授  
教育学博士  
篠田 義明  
Professor Emeritus  
Waseda University  
Dr. Yoshiaki Shinoda

OISは、この混沌とした時代に、学生の皆さんに未来に向かって希望を与え、世界へ羽ばたく若人を育成するために開校されました。OISで、新しい目的に向かって挑戦しましょう。挑戦することで知識が蓄積され、その知識から成功への道が開かれます。希望に満ちた人生を送るために、OISで親切な指導を受け、勉強に励むことで明確な目的を得て、価値ある知識を広げていく素晴らしい学校生活を送ってください。

Challenge creates knowledge. Knowledge creates character.  
Character creates destiny.



国際教養大学 名誉教授  
グローバル人材育成  
教育学会会長  
勝又 美智雄  
Professor Emeritus,  
Akita International University  
Chairman, Japan Association  
for Global Competency Education  
Michio Katsumata

日本人が国際的に活躍するためには、まず日本のことをしっかりと学び、海外に発信できる力を育むことが必要です。そのためには、日本語で言えることの80%以上が英語でも話せる能力が目標になります。

OISは、日本語、日本文化の教育にも力を入れながら、理数系の基礎知識を踏まえ、地球環境問題を総合的に学ぶことをめざしている学校です。そして、それこそが「優れた英語力=日本語力+理数脳」を育む絶好の場であると信じます。



沖縄科学技術大学院大学  
チーフ・オペレーティング  
・オフィサー  
吉尾 啓介  
Chief Operating Officer  
Okinawa Institute of Science and  
Technology Graduate University  
Keisuke Yoshio

OISは「4つの教育軸」を掲げ、国際バカロレアコースと、国際リベラルアーツコースという2つの探究学習を通じて国際教養人を育成する教育を行なっています。この試みにとても注目しています。

OISでの学びは、いまさらに大きな変容を遂げつつある国際社会で、みなさんが主体的に生き抜き、飛躍を遂げる上で不可欠な真の教養と異文化理解、コミュニケーション能力を高めてくれることでしょう。そんなOISに期待しています。

# 「国際基準の教育」を求める生徒が世界中から集います Learners seeking for global standard education

## 「沖縄国際学院」で学ぶ生徒像 Learners' Profile in OIS

高等専修学校では、文部科学省が定めた高校課程修了に必要な単位に加え、生徒の進路や進学先に合わせた独自のカリキュラムを積み重ねて学ぶことができます。本校には、将来、国連や国際機関などでの活躍をめざす、高い目標を持つ生徒が国内外から集います。



## 「少人数クラス」の理想的な環境 Intensive instruction in small class size

探究を中心とする本校の授業では、少人数制のクラス編成が大きな成果を生み出します。生徒が中心となって、多様な観点からお互いの考えを交換し、相手の意見も尊重しながら真理に到達する学び。コミュニケーションスキルを養う理想的な環境です。



## マルチリンガリズムをめざす語学教育 Multilingual Education Programs

マルチリンガリズムとは「複数の言語でコミュニケーションする能力」です。生徒の言語能力を伸ばすことは、本校の教師全員の使命と責任です。多言語教育を通じて国際的な視野を広げ、様々な世界観を理解し、多角的な視点を共有していく学びの環境を大切にします。

### 語学の熟達度を測る国際基準 CEFR

CEFRとは「外国語の学習・教授・評価のためのヨーロッパ言語共通参照枠」です。外国語の運用能力を、言語の枠や国境を越えて同一基準で測る国際的な指標です。本校では、世界100ヶ国で導入されるWIDA、TOEFL、IELTSを指針に高度な語学力を習得します。

### 生徒がめざす卒業時の英語能力 到達目標

|               |  |  |
|---------------|--|--|
| <b>IBコース</b>  | <b>CEFR基準 C1</b> (英検1級相当)<br>C1/C2レベルとは  | 知識量と実用面、双方の技能をバランスよく備え持つ「熟達した言語使用者」    |
| <b>ILAコース</b> | <b>CEFR基準 B2</b> (英検準1級相当)<br>B1/B2レベルとは | 英語を使って、複雑で具体的なことを自然にやり取りできる「自立した言語使用者」 |

### 日本語の文書表現力も大切に指導します

日本人の生徒は「日本語の論理構成」を学び、日本語の文書表現力を高めます。これは英語の習得や他言語の上達、論理的思考にも大いに役立ちます。

### 外国人の生徒たちには日本語の指導を

外国人の生徒には、日本語検定などの目標を定めて日本語力を伸ばし高めます。母語・英語・日本語のマルチリンガルは、生涯役立つ能力となります。

## SDGs〈持続可能な開発目標〉を実現するための

### International Baccalaureate Course IBコース 国際バカロレアコース

国際バカロレア(IB)とは、国際バカロレア機構(IBO)が策定した「世界共通に定められた教育カリキュラム」です。国際社会の一員として異文化を理解し、自覚と責任ある人格形成を行います。教科書や受験中心の学習ではなく、思考力(豊かな知識)や、表現力(すぐれた見識)を身につける全人教育に重点を置き、世界各国の名門大学が入学基準に求める「高い知的水準」の達成を目標とします。

本校は「国際バカロレア・ディプロマプログラム(IBDP)」の候補校です。現在、IBワールドスクール(IB認定校)としての認定に向けた申請段階にあります。IBワールドスクールは「質の高い、チャレンジに満ちた国際教育に信念をもって取り組む」という理念を共有する学校です。本校もこのような教育に取り組むことが、生徒にとって大切であると信じています。

IBコースの学習者像 IB Learner Profile



### International Liberal Arts Course ILAコース 国際リベラルアーツコース

教養学の目的は「現代社会の問題解決に必要な力を養うこと」です。一般的な高校では英語・数学・理科・社会が教養科目ですが、ILAのリベラルアーツ教育では人文科学・社会科学・自然科学・数学・芸術の5領域を学びます。文系や理系の枠組みを超え、各領域を横断的に学ぶ知識を、問題解決型教育(PBL)で、実社会の問題発見、問題解決に生徒自らの探究で挑みます。3年間の履修科目は大学受験に必要な単位数を満了し、県内外の国公立大学や、海外の大学への進学をめざします。



## 質の高い2つのコース Education for Sustainable Development

### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

### ESDで世界を変えるための17の具体的目標 ESD=Education for Sustainable Development



「国内外の大学」が進学先  
大学では教養を深めさらに専門分野を探究して  
国際社会に求められるエリートへと成長します

※上図は「日本ユネスコ国内委員会教育小委員会からのメッセージ[持続可能な開発のための教育(ESD)のさらなる推進に向けて～学校等でESDを実践されている皆様へ～]」から引用

ユネスコ憲章(前文) 一部抜粋  
「文化の広い普及と正義・自由・平和のための人類の教育とは、人類の尊厳に欠くことのできないものであり、かつすべての国民が相互の援助および相互の関心の精神をもって果たさなければならない神聖な義務である」「平和が失われなければならない場合には、人類の知的および精神的連帯の上に築かれなければならない」  
オキナワインターナショナルスクールはユネスコ憲章に共鳴し、教育機関としてSDGs(持続可能な開発目標)を実現するためにESD(持続可能な開発のための教育)に積極的に取り組んでいます。

# International Baccalaureate Course IBコース 国際バカロレアコース



Bojan Brink (Germany)  
Philipps University Marburg (BA, MA)

## Acquiring Academic English, Creativity and Critical thinking skills 英語能力・創造力・クリティカルシンキングの習得

You can give yourselves a pat on the back and say that you made the right choice to come to OIS. What will await you here are not only smiling faces and the fresh air of the countryside but also high-standard learning opportunities in an authentic and challenging English learning environment. It's not a mere slogan that IB's Diploma Programme can open many doors. It's true and if you work hard enough the Keios and Oxfords will not stay to be mere dreams. It's my pleasure to accompany you on your 2-year journey through the Diploma Programme as your TOK and English B teacher. You can count on me to help you through an exciting, challenging and surely unforgettable part of your life and boost your English and critical thinking skills. Let us work together to make it a fruitful time.

この学校には、自然ゆたかな環境で笑顔を絶やさず、楽しく学習できる魅力がありますが、なおそれ以上に、本物の英語を学べる環境があります。知識を詰め込むことだけではなく、創造力と批判的思考を養いつつ、世界のあらゆることが学べます。みなさんの人生の高校生活という貴重な時間に、英語と知の論理の授業を通して、私たちは全力でサポートしていきます。一緒に実りある充実した時間を過ごしましょう。

## 入学初年度(1年次)は 国際バカロレア(IB)中等教育プログラム [MYP]を学びます

集中的な教科学習と学際的学習に取り組むMYPでは、知識の習得だけに留まらず、「学んだことと社会がどのように結びつくのか」という考えで、国際的な視野と能動的な学習者を育てます。IBDPでの高度な学習を乗り越え、良い結果を生み出すための準備学習として、必要な技能や知識を習得します。

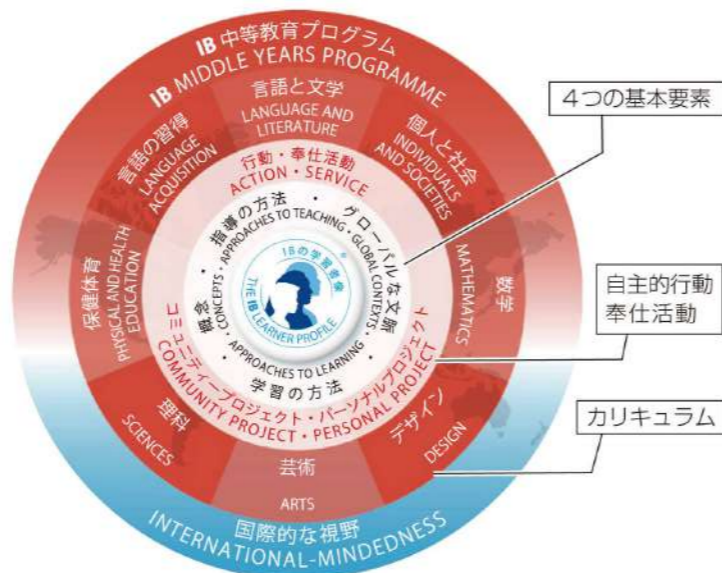
### MYP 3つの教育方針

- 包括的学習** 「すべての知識は相互に関わり合っている」という認識に基づく学びと、その指導
- 多文化理解** 「生徒・保護者・教職員が、本国や他国の文化を尊重」する国際的視野
- コミュニケーション** 「開かれたコミュニケーション」の重要性を理解し、そのスキルを習得する

### IBコース Grade10 (MYP5) 時間割モデル

| Time        | Mon                                    | Tue                                    | Wed                                       | Thu                                       | Fri                                       |
|-------------|--|--|---|---|---|
| 8:30~8:50   | ホームルーム Home room                       |  |   |   |   |
| 8:50~9:40   | 英語<br>日本語文学<br>Language and Literature | 英語<br>日本語文学<br>Language and Literature | 英語<br>日本語文学<br>Language and Literature    | 英語<br>日本語文学<br>Language and Literature    | 個人プロジェクト<br>Personal Project              |
| 9:50~10:40  | 個人と社会<br>Individuals and Societies     | 個人と社会<br>Individuals and Societies     | アカデミック英語<br>English for Academic Purposes | 個人と社会<br>Individuals and Societies        | 知の理論<br>Pre-TOK                           |
| 10:50~11:40 | 数学<br>Mathematics                      | 数学<br>Mathematics                      | 体育<br>Physical and Health Education       | 数学<br>Mathematics                         | 数学<br>Mathematics                         |
| 11:50~12:40 | 英/日言語習得<br>Language Acquisition        | 英/日言語習得<br>Language Acquisition        | 英/日言語習得<br>Language Acquisition           | 英/日言語習得<br>Language Acquisition           | 英/日言語習得<br>Language Acquisition           |
| 12:40~13:30 | 昼食 Lunch                               |  |   |   |   |
| 13:30~14:20 | 科学<br>Science                          | アート<br>Arts                            | 科学<br>Science                             | アカデミック英語<br>English for Academic Purposes | アカデミック英語<br>English for Academic Purposes |
| 14:30~15:20 | 数学<br>Mathematics                      | 自由研究<br>Independent Research           | 科学<br>Science                             | 自由研究<br>Independent Research              | 科学<br>Science                             |
| 15:30~16:00 | サポートクラス<br>Support Class               | 英語/日本語<br>サポートクラス<br>ELL/JLL           | サポートクラス<br>Support Class                  | 英語/日本語<br>サポートクラス<br>ELL/JLL              | ホームルーム<br>清掃<br>Home room<br>Cleaning     |
| 16:00~16:30 | ホームルーム/清掃 Home room /Cleaning          |  |   |   |   |

MYPのモデルプログラムは円形で表現されており中心となるIB学習者像(生徒)を3つの円が囲みます



## 2年次・3年次の2年間は IBDP (ディプロマプログラム)で「真理の探究」に挑みます

### IBDP (国際バカロレア・ディプロマプログラム)

MYPで培ってきた、さまざまな知識とスキルは、より深く、より幅広く「真理を探究する」IBDPに引き継がれます。IBDPでは、6つのグループ(教科)と、IBDP独自の3つのカリキュラムコア(核)をひたむきに探究学習します。IBDPの修了前には、国際バカロレア統一試験を受けます。統一試験は45点満点で、24点以上でIBDPの習得認定を受けることができます。40点以上を獲得すると、世界各国のトップレベルの大学への入学が実現します。

本校は現在「国際バカロレア・ディプロマプログラム (IBDP)」の候補校です。「質の高い、チャレンジに満ちた国際教育に信念をもって取り組む」という理念を共有するIBワールドスクールの認定に向けた申請段階にあります。



IBDP モデルプログラム



### DPのカリキュラムは「6つのグループ(教科)」と「コア」と呼ばれる3つの必修要件で構成されます

#### IBDP 6つのグループ IBDP 6 Groups

- ① 言語と文学(母語) ② 言語習得(外国語)
- ③ 個人と社会 ④ 科学 ⑤ 数学 ⑥ 芸術

生徒は、6つのグループから任意の各教科を選択し、6科目を2年間で学習します。また、大学やその後の職業で必要となる専門分野の知識やスキルを、大学入学前の段階で準備しておくため、6科目のうち3~4科目を[上級レベル(HL各240時間)]、その他を[標準レベル(SL各150時間)]として学習します。

#### IBDP コア要件 The IBDP Core

生徒はディプロマを取得するために、6つの教科の評価要求を満たすことに加えて、カリキュラムの核「コア」として、以下の3つの必修要件も並行して履修します。

##### ① 知の理論 TOK: Theory of Knowledge

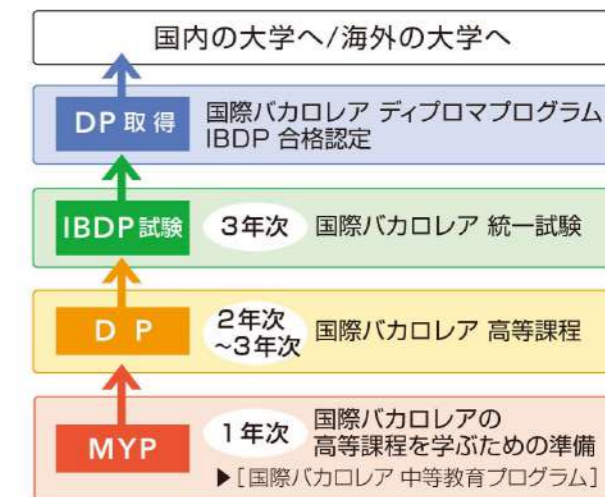
「知識の本質」について考え、「知識に関する主張」を分析し、知識の構築に関する問いを探究します。批判的思考を身につけ、生徒が自分なりのものの見方や、他人との違いを自覚できるように促します。最低100時間の学習が求められます。

##### ② 課題論文 EE: Extended Essay

教科内で焦点を当てたトピックについて、深く個人研究します。ハイレベルな調査、ライティングスキル、知的な発見と創造性を育むことを目的にします。個々の研究成果を英文で4,000語(日本語の場合は8,000字)の論文にまとめます。

##### ③ 創造性・活動・奉仕 CAS: Creativity/Action/Service

人間の心と精神の可能性への認識、世界中の人道上的の問題に対する認識、探究への欲求と発見の楽しさ、自主性と自立、など数多くの視点から生徒の人間性を養うことを目的とします。創造的な芸術活動、無報酬での自発的な交流活動など、人との関わり合いを通じた体験的な学習に取り組めます。



### OISにおける国際バカロレアの一貫教育体制

| OISの学部    | 小学部  | 中学部            | 高校部   |
|-----------|--|----------------|---|
| OISの学年    | Grade 6 (MYP1)                                 | Grade 7 (MYP2) | Grade 8 (MYP3), Grade 9 (MYP4), Grade 10 (MYP5), Grade 11 (DP1), Grade 12 (DP2) |
| 受けられるIB教育 | 国際バカロレア/中等教育プログラム MYP (Middle Years Programme) |                | 国際バカロレア ディプロマプログラム IBDP   |

※本校は現在 IBDPについては認定候補校です

# International Liberal Arts Course ILAコース 国際リベラルアーツ コース



Miltiadis Beratlis (Greece)  
George Washington University (BA)  
Keio University Graduate School of Law (MA)

## Knowledge and skills only for risk takers

### 挑戦した者だけが得られる 本物の知識とスキル

If you are curious and seek knowledge beyond grades and certificates, then you have come to the right place. The OIS ILA course is unique, unlike any other! Advanced humanities and science courses? Sure, you will find plenty here! And yet we offer more...

From traditional Okinawan arts such as Bingata to developing mental skills through mindfulness practice, we offer a holistic curriculum to help you develop lifelong skills.

If self-growth through challenge in a community of like-minded individuals is something you might enjoy, then the OIS ILA course is definitely the right one for you!

If the thirst of any person who seeks truth can be quenched only after their journey of self-discovery has advanced, then we, at the OIS PSTA, kindly challenge you to begin your next quest... We, at the OIS PSTA, therefore, kindly challenge YOU to join us!

もし皆さんが、成績や修了証を越えた本物の知識を得たいなら、ILAコースはそれにふさわしい学びの場です。人文科学の教科では、卓越した教養を身につけることができます。また、紅型などの伝統工芸を通して情操を養い、総合的なカリキュラムで生涯にわたって必要なスキルも育成されます。ここには、好奇心を持って果敢に挑戦できる仲間がいます。探究心を持ち、挑戦し続けた者にしか得られないものがあります。私たちOISは、飛躍をめざす皆さんを常に全力でサポートします。OISから新たな一歩を踏み出しましょう!

## 真理(Truth)を探究する独自のカリキュラムで 国際教養を高めるILAコース

### 文系・理系の枠を超えた「グローバルな知識と教養」

私たちが暮らす社会は、身近な地域問題から国際関係、自然環境、政治経済まで、様々な問題を抱えています。これらと向き合い、解決していくため、社会はいま、理系・文系両面からの「グローバルな知識と教養」を合わせ持つ人材を求めています。

### 正しい判断と行動ができる「真理の探究者」を養成

ILAでは「一つの答えや正解」を求めるより先に「多様性の理解」を大切にします。相手の考えを知り、尊重しながら自分の意見を伝え、相互の理解にたどりつける能力を伸ばします。SNSなどで情報が氾濫する社会でも「他者の発言を鵜呑みにしない」正しい判断と行動をとれる人を育てます。「真理(Truth)」を探究する「国際教養人」への学びを実践します。



## 教科書や受験中心ではなく 生徒が目標を持って「大学のその先」を見ずえる学び

### 常に「生徒が主役」の自由闊達な教室

教養を深めるために、教科を横断するカリキュラムと探究学習は不可欠です。探究学習において最も重要なことは、生徒が自ら「疑問」を持ち、それを解決するための努力を続け、探究を重ねて答え(真理)を導き出すプロセスです。テストや受験などで行なわれている、いわゆる「すでにある答えを求める」学習ではありません。

### 教師がチームで「授業をデザイン」

ILAは人文科学・社会科学・自然科学・数学の4領域を横断的に学ぶカリキュラムです。それぞれの教師は各自が作成した授業計画を互いに理解・共有し、生徒一人ひとりがより奥深く探究学習を構築していけるように、チーム体制で「授業をデザイン」しています。

### アカデミック・イングリッシュの習得

「WIDA」で英語4技能のレベルチェックを行い、その達成度を確認します。そして、海外の大学留学資格を得る準備のために、「TOEFL Junior」または「TOEFL」を年に2回、受験します。

|              |                 |       |       |
|--------------|-----------------|-------|-------|
| TOEFL ibtスコア | 41以下            | 71~42 | 94~72 |
| CEFR 基準      | A 2             | B 1   | B 2   |
| 日本の「英検」      | 準2級             | 2級    | 準1級   |
| 成長目標         | 1年次終了-----> 卒業時 |       |       |

### ILAコース Grade 10 (HighSchool Year1) 時間割モデル

| Time        | Mon                            | Tue                                       | Wed                           | Thu                           | Fri                         |
|-------------|--------------------------------|---|-------------------------------|-------------------------------|-----------------------------|
| 8:30~8:50   | ホームルーム Home room               |   |                               |                               |                             |
| 8:50~9:40   | 日本語文学 Language and Literature  | 日本語文学 Language and Literature             | 日本語文学 Language and Literature | 日本語文学 Language and Literature | 科学 Science                  |
| 9:50~10:40  | 数学 Mathematics                 | 社会 Social Studies                         | 数学 Mathematics                | 科学 Science                    | 科学 Science                  |
| 10:50~11:40 | TOEFL 準備コース TOEFL Prep         | TOEFL 準備コース TOEFL Prep                    | TOEFL 準備コース TOEFL Prep        | TOEFL 準備コース TOEFL Prep        | TOEFL 準備コース TOEFL Prep      |
| 11:50~12:40 | 英語 Language Acquisition        | 英語 Language Acquisition                   | 英語 Language Acquisition       | 英語 Language Acquisition       | 英語 Language Acquisition     |
| 12:40~13:30 | 昼食 Lunch                       |   |                               |                               |                             |
| 13:30~14:20 | 異文化探究 Intercultural Inquiry    | 科学 Science                                | TOEFL 準備コース TOEFL Prep        | 芸術 Arts                       | 数学 Mathematics              |
| 14:30~15:20 | 社会 Social Studies              | 人間科学 Human Development and Family Studies | ICT ICT                       | 個人探究学習 Independent Research   | 個人探究学習 Independent Research |
| 15:30~16:00 | サポートクラス Support Class          | サポートクラス Support Class                     | サポートクラス Support Class         | サポートクラス Support Class         | サポートクラス Support Class       |
| 16:00~16:30 | ホームルーム/清掃 Home room / Cleaning |   |                               |                               |                             |

ILAコースでは、初年度の授業は40%程度を日本語を使って行ないます。学年次ごとに英語の比率を増やしながら、3年間で優れた英語能力を身につけます。



## OIS 中期留学プログラム OIS Mid-term study abroad program

今後も留学先国と学校を増やします。留学期間にも短期(1ヶ月)コースを設けて、一人でも多くの生徒の貴重な体験を支援します。各コースによって留学可能な学年が異なります。最新情報はウェブサイトでご紹介します。

### ●「違い」を体感する

国ごとに異なる言葉や生活習慣。その「違い」を客観的に知り・学び・理解するために、出発前の準備と数か月間の留学生活が意義を持ちます。

### ●「できないこと」を知る

日常的な会話や礼儀、感情表現。留学先では思わぬ壁にぶつかることが多々あります。その気づきから成長のきっかけが生まれます。

### ●「目標」をとらえる

日本では偏差値や大学合格が重要。世界の基準ではこれは異質です。国際社会では、高校生の時点ですでに将来の目標を持っているからです。なぜ学ぶのか? クラスメイトと語り合う時間が、必ず自分の糧になるのが海外留学の本質です。



### モンレーベイ・アカデミー 留学プログラム Monterey Bay Academy (MBA)

|     |                  |
|-----|------------------|
| 所在地 | アメリカ合衆国・カリフォルニア州 |
| 期間  | 8月中旬~12月下旬       |
| 滞在先 | MBAキャンパス内・男女別寮   |
| 学校種 | 男女共学・ボーディングスクール  |

留学生サポート機関と提携。現地滞在中は日本語でのサポートが受けられます



### ナパ・クリスチャン 留学プログラム Napa Christian campus of education

|     |                  |
|-----|------------------|
| 所在地 | アメリカ合衆国・カリフォルニア州 |
| 期間  | 8月中旬~12月下旬       |
| 滞在先 | ホームステイ           |
| 学校種 | 男女共学             |

現在、世界9ヶ国から12名の留学生を受け入れています(ハイスクール生を含む)



# 世界基準の教育を担う 精鋭教師陣

## Inspiring and experienced teachers with global sights



高度な専門知識と指導スキル、すばらしい人間性を持つ教師陣が、世界中から集結しました。OISのすべての教師は、教育者としての豊富な経験の中で、国際教育を担うには多文化や多様性の理解が重要であることをよく知っています。



### 南城から世界へ！ ～教頭からのメッセージ～

In the global society of the 21st century, people with different ethnicities and from different cultures become aware of each other's identities and foster a spirit of tolerance and mutual understanding. Through our challenging educational programs, International Baccalaureate Diploma Programme and International Liberal Arts Program, we will educate students to become globally competent individuals who understand different cultures, work with people from diverse backgrounds, and can describe their own culture in their own words. We're looking forward to welcoming you to make the world your stage!

いまの21世紀のグローバル化時代は、異なる民族や文化に属する人たちが、お互いのアイデンティティを自覚し、寛容の精神や相互理解を育む時代です。本校は、国際バカロレアディプロマプログラム(IBDP)、国際教養プログラム(ILA)を通して、異文化を理解し、多様な背景を持つ人々と協働し、そして自国の文化を自分の言葉で語る事ができる「真の国際教養人」を育てます。

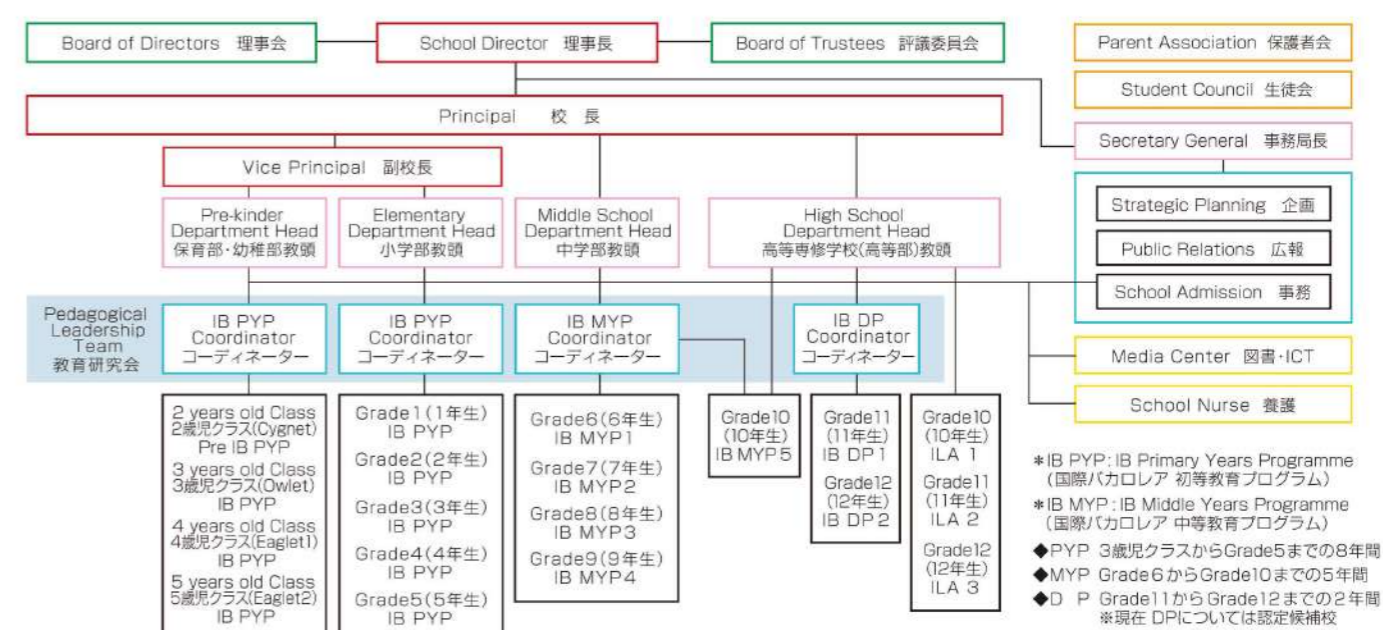
学校法人PSTアカデミー  
沖縄国際学院 高等専修学校 教頭/奥間 政吾



### 講師の紹介 Faculty Profile

|  |  |  |
|--|--|--|
| <p><b>しょうご先生</b><br/>奥間 政吾<br/>Shogo Okuma<br/>◆日本<br/>◆カリフォルニア州立大学<br/>◆教頭・DPコーディネーター<br/>担当教科/体育・課外活動・人間運動学</p>              | <p><b>みほ先生</b><br/>遠藤 美穂<br/>Miho Endo<br/>◆日本<br/>◆北テキサス州立大学<br/>◆担当教科/日本語言語</p>                        | <p><b>かこの先生</b><br/>伊是名 佳乃子<br/>Kanoko Izena<br/>◆日本<br/>◆琉球大学<br/>◆担当教科/日本語文学</p>                       |
| <p><b>海琉斗寿(ミルトス)先生</b><br/>ベラトリス・ミルシャデイス<br/>Miltiadis Beratis<br/>◆ギリシャ<br/>◆慶應義塾大学<br/>◆担当教科/個人と社会<br/>TOEFL&amp;英検準備コース</p> | <p><b>ゆうご先生</b><br/>中村 裕吾<br/>Yugo Nakamura<br/>◆日本<br/>◆オックスフォード大学<br/>◆担当教科/数学</p>                     | <p><b>ボーヤン先生</b><br/>ブリンク・ボーヤン<br/>Bojan Brink<br/>◆ドイツ<br/>◆フィリップ大学マールブルク<br/>◆担当教科/知の論理・英語言語</p>       |
| <p><b>アニヤ先生</b><br/>末吉 アニヤ Anja Sueyoshi<br/>◆ドイツ<br/>◆ルートヴィヒ・マクシミリアン大学<br/>ミュンヘン<br/>◆担当教科/個人と社会・歴史</p>                       | <p><b>ジョン先生</b><br/>タン・ジョン<br/>John Tang<br/>◆アメリカ<br/>◆サンフランシスコ州立大学<br/>◆担当教科/英語文学</p>                  | <p><b>ジョヴィ先生</b><br/>ガルシア・ジョベニア・デ・ヴェラ<br/>Jovenia de Vera Garcia<br/>◆フィリピン<br/>◆聖トマス大学<br/>◆担当教科/科学</p> |
| <p><b>ナンシー先生</b><br/>パラス・ナンシー<br/>Nancy Paras<br/>◆フィリピン<br/>◆デ・ラ・サール大学<br/>◆担当教科/科学・化学</p>                                    | <p><b>ジェイジェイ先生</b><br/>ファハルド・ジョン・ジュリアス<br/>John Julius Fajardo<br/>◆フィリピン<br/>◆フィリピン大学<br/>◆担当教科/数学</p>  | <p><b>モニーク先生</b><br/>メンデズ・モニナ・リザ<br/>Monina Liza Mendez<br/>◆フィリピン<br/>◆フィリピン教育大学<br/>◆担当教科/英語言語</p>     |
| <p><b>ローズ先生</b><br/>カマチョ・ローズアン<br/>Rose Anne Camacho<br/>◆フィリピン<br/>◆フィリピン教育大学<br/>◆担当教科/数学</p>                                | <p><b>ヒメネス先生</b><br/>アレクサンドラ・ヒメネス<br/>Alexandra Jimenez<br/>◆コロンビア<br/>◆ロス・アンデス大学<br/>◆担当教科/ビジュアルアーツ</p> | <p><b>やえ先生</b><br/>求 八重<br/>Yae Motome<br/>◆日本<br/>◆沖縄国際大学<br/>◆担当教科/日本語文学</p>                           |
|  |  | <p><b>あや先生</b><br/>藤田 綾<br/>Aya Fujita<br/>◆日本<br/>◆鶴見大学<br/>◆図書館司書</p>                                  |

### OKINAWA INTERNATIONAL SCHOOL 組織図 Organization Chart



\* IB PYP: IB Primary Years Programme (国際バカロレア 初等教育プログラム)  
 \* IB MYP: IB Middle Years Programme (国際バカロレア 中等教育プログラム)  
 ◆ PYP 3歳児クラスからGrade5までの8年間  
 ◆ MYP Grade6からGrade10までの5年間  
 ◆ D P Grade11からGrade12までの2年間  
 ※現在 DP1については認定候補校

# 「世界中」に広がる 大学への進路

## The pathway to universities across the world

IBコースの卒業資格を得た生徒は、国際標準の高校教育を修了した者と認められ、国内外の多くの大学が門戸を開いています。ILAコースで幅広い教養とコミュニケーション力を高めた生徒も、国際社会での活躍をめざして国内外の大学へ進学します。

### IBDPの認定資格を入試に有利に活かせる国内外の大学

#### 国内の大学へ

Domestic Universities  
(2019年12月現在)

**国公立大学 全24校**  
東京大・京都大・筑波大・東京外国語大・東京芸術大・お茶の水女子大・金沢大  
名古屋大・東北大・大阪大・岡山大・国際教養大・横浜市立大・大阪市立大・広島大  
長崎大・鹿児島大・会津大・首都大学東京・都留文科大・松本歯科大 ほか3校

**私立大学 全39校**  
早稲田大・慶應義塾大・工学院大・国際基督教大・順天堂大・上智大・玉川大・東洋大  
法政大・立教大・日本獣医生命科学大・名古屋商科大・中京大・愛知医科大  
関西学院大・立命館大・立命館アジア太平洋大・近畿大・京都外大・豊橋技術科学大  
神戸女学院大・明治学院大・中央大・青山学院大・西南大 ほか14校

#### 海外の大学へ

Overseas Universities  
(2019年12月現在)

#### 世界に2500校以上

ハーバード大・ボストン大・ブラウン大・ペンシルバニア州立大  
コロンビア大・カリフォルニア大ロサンゼルス校(UCLA)  
スタンフォード大・カリフォルニア大バークレー校・イエール大  
ニューヨーク大・プリンストン大・オックスフォード大  
ケンブリッジ大・キングスカレッジロンドン・エジンバラ大  
シドニー大・オーストラリア国立大・メルボルン大・トロント大  
クイーンズランド大・プリティッシュコロンビア大 ほか多数



イメージ

### IBDP資格で受験可能な医歯薬獣学部

- 医学部** 東京医科歯科大・北海道大・筑波大・岡山大  
名古屋大・愛知医科大・広島大・鹿児島大
- 歯学部** 東京医科歯科大・北海道大  
鹿児島大・岡山大・広島大
- 薬学部** 北海道大・岡山大・広島大
- 獣医学部** 北海道大・鹿児島大

#### 一人ひとりの「進路選択」を万全に支援します

生徒一人ひとりの「心の対話」を大切に、進路の相談から受験校選び、受験対策まで万全な指導体制を整えています。在籍するコースや、語学力、取得資格などをもとに、「将来どんな仕事をしたいのか」まで話し合いながら細やかにサポートします。



イメージ

## Q&A

### よくある疑問 ご質問



#### Q2 入学の条件として「英語力」はどの程度まで必要ですか？

本校は世界で活躍する人材を育てるインターナショナルスクールとして、入学時には一定の英語力を求めます。  
IBコースは[CEFR基準 B1(英検2級以上)]  
ILAコースは[CEFR基準 A2(英検準2級程度)]  
の英語力が必要です。日本国籍の生徒の場合は日本語の作文力も求められます。

#### Q1 「高等専修学校」で学ぶ意義は？

本校では、文部科学省が定めた高校課程修了に必要な単位に加え、生徒個々が志望する進路や進学先に合わせた独自のカリキュラムを積み重ねて学ぶことができます。高等専修学校の特性を活かして、国際バカロレア(IB)のMYPやDP、リベラルアーツカリキュラムなど、世界標準の教育プログラムを学べる場所にも大きな意義があります。

#### Q3 日本の高等学校の「卒業資格」が取得できますか？

本校は文部科学省より「学校法人」として認可された高等専修学校です。各コースとも3年間の学習で卒業までに取得する単位は、一般の高等学校の卒業者と同等として認められます。従って、その卒業資格は、国内および海外の大学への受験資格も満たします。

#### Q4 県外や海外諸国からの「入学」および生活は可能ですか？

もちろん可能です。本校は沖縄県内から日本のすべての都道府県、中国・台湾・香港・韓国などアジアの近隣諸国、アメリカやヨーロッパ各国にまで、広く門戸を開いています。県外・海外からの生徒は、ホームステイや「寄宿舎(2021年9月開設予定)」で安全に快適に生活します。

# 先進の教育設備と 自然美の学芸環境

## Advanced facilities and beautiful natural environment

沖縄国際学院は、東シナ海を見わたす、自然美ゆたかな玉城の高台にあります。国際教育のための安全性や機能性を備える化学室・図書室などの先進設備を整え、また、体育館や陸上競技場などアクティビティのための施設も充実しています。



#### 図書室 Library

国際バカロレアの探究学習に役立つさまざまな書籍や資料を揃えます。WIFI環境でPCやタブレット端末から素早く情報収集できる、メディア室としての機能も持ちます。



#### 化学室 Chemistry Lab.

化学実験中の安全を守る国際基準に合わせた設備・機材を導入。講義のためのモニターやボードも設置して、高度な理論と実践の場を提供します。



#### 美術室 Art & Design

生徒の奔放な創造意欲にこたえる、芸術とデザイン活動のアトリエ空間です。イラストレーションや、沖縄独自の伝統工芸も実践的に学びます。



#### 運動施設 Exercise Facilities



運動設備の充実した体育館を保健体育の授業に活用します。



緑に包まれた陸上競技場ではスポーツイベントを催します。



#### 滞在生活施設 Accommodation

県内遠方や離島、県外、海外からの生徒のために。

- ホームステイ Homestay** 南城市を中心に厳選されたホストファミリー宅から学校へ通います。
- 寄宿舎 Boarding House** 2021年9月開設予定 学業をサポートし、多国籍の生徒と生活を共にすることで、マナーや自立心、コミュニケーション能力を育みます。

#### スクールバス School Bus

安全な通学体制も整えています。

#### 各エリアからの運行ルート

- 沖縄市・中部ルート
- 宜野湾・浦添ルート
- 那覇北・首里ルート
- 那覇南・小禄ルート
- 豊見城・糸満ルート



## 至便なアクセス・安心の医療環境・美しい南国の自然も身近に

#### 那覇国際空港



那覇空港のある県都・那覇市から本校までは車で約30分。移動に便利な好立地です。

#### 県立南部医療センター



本校から車で約20分。こども医療センターや救命救急センターも併設された総合病院です。

#### UNESCO世界遺産 斎場御嶽



沖縄本島南部には、歴史的な文化遺産と美しい景観の観光名所が数多く点在しています。

#### 近隣のビーチ



百名ビーチ、新原ビーチなどの美しい海が身近に。ビーチ清掃など教学の場にも活かします。